

向上心

「何が足りなかったんだらうなって。何が今まで間違ってたんだらうなって。すいません。」泣き崩れながらこう語ったのは、何か大きな間違いを犯した人ではなく、人に何か迷惑をかけた人でもなく、日の丸を背負って立派に世界と闘った、あるハードル選手でした。

2025 年夏、東京で開催された世界陸上。世界新記録が誕生したり、日本人選手が躍動したりと、とても熱狂した大会になりました。その中でも私が最も印象に残っているのは、ハードルの村竹選手の試合後インタビューです。世界 1 1 0 m ハードル決勝という大舞台。そこで 5 位という日本歴代タイ記録を達成したので、私はてっきり歓喜あふれるインタビューになるのだと思っていました。しかし、そこで村竹選手が語ったのは、応援してくれた人への感謝と、冒頭にある涙ながらの謝罪でした。インタビューを見ながら私は「世界 5 位で悔しがるって。私と同じ年齢なのにすごい！」と感銘を受けたとともに、そこまで悔しがれるほどに全身全霊で世界に挑んだ村竹選手の『何が何でもメダルを獲りたい』というその『向上心』にとっても勇気づけられました。

みんなのまわりにも、頑張っている人がたくさんいると思います。勉強や部活、クラブチームにクラスのリーダーたちなど、色々な仲間がいて、その中にはあなたの中で勝手に目標にしていたり、互いに高め合うような関係になっていたりするのではないのでしょうか。例えば、一緒に勉強や練習をしたり、勉強時間を競い合ったりする関係の中で、「**あの子が頑張っているから私も頑張れている**」と思える人のことです。このように、実は気づかぬうちに、あなたの、もしくは人の『向上心』が誰かを勇気づけたり、反対に勇気づけられたりすることがあるのです。そして、そんな関係を築ける仲間がいることは、とても心強く、素敵なことだと思います。

一方で、「向上心のある人」の反対って、どんな人だと思いますか？少し考えてみてくださいい……。『向上心のない人』でしょうか…？前述のように、『向上心』は、人に勇気、エネルギーを与えることがあります。このことをもとに考えると、向上心のある人の反対は「人の足を引っ張る人」だと思います。例えば「今回の単元別捨てるわ。」や「テストまでまだ何日があるし…。」といったことを言ったり、言われたりしたことはありませんか？そして、その発言で少し安心したり、同じように勉強しなかった経験はありませんか？意図的に「人の足を引っ張る」人は減多にいませんが、向上心と同様に、気づかぬうちに、そうしてしまっていることがあります。そして、そのような関係にある仲間は、その瞬間は安心できても、結果的にプラスにならないように思えます。しかし、そこで「一緒に勉強しよう」などといった、何か『向上心』の助けになるような言葉がけができれば、互いにとってプラスとなる素晴らしい関係になれると思います。

あなた自身や友人を振り返ってみて、これからどのような関係を築いていきたいですか。目標になるような、『向上心』あふれる人はまわりにいますか。あなた自身は、人に勇気を与えられるような『向上心』をもって、努力できていますか。『向上心』はあなた自身にはもちろん、まわりにも良い影響を与えます。学校、学年、クラス、クラブなど、色々な集団の中でたくさんの『向上心』があふれる、そんな仲間を築いてほしいなと思います。『向上心』で互いに高め合う心強い関係を築き、大きなハードルを 1 つずつ越えていきましょう。

--

向上心

年 組 番 名前